

# みんなで作ろう！これからのみち！

## みんなでルートを検討しました！

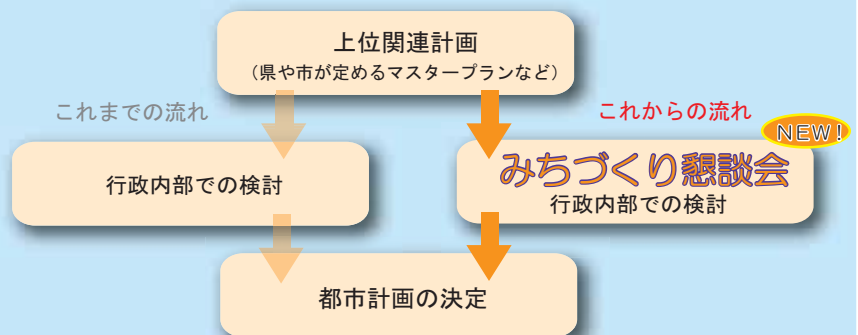
能越自動車道（田鶴浜～七尾）において、高規格幹線道路としては、全国で、はじめてのPI手法を用いたルート検討が行われました。地域住民が誰でも参加できる「みちづくり懇談会」は、平成15年10月15日に第1回目を開催し、それ以降、平成16年6月9日の第6回開催までに延べ650名の参加を得ることができ、地域住民の総意としてひとつにまとまりました。

## みちづくりの新しい流れ！

一般に、これまでの道路計画は、行政内部で検討され、都市計画決定などの手続きまで地域住民に公表されませんでした。

今回は、地域住民の皆さまに案をつくっていただき、行政が技術的にサポートし、住民同士が話し合って計画案の合意形成を行っていきました。この話し合いの場が懇談会です。

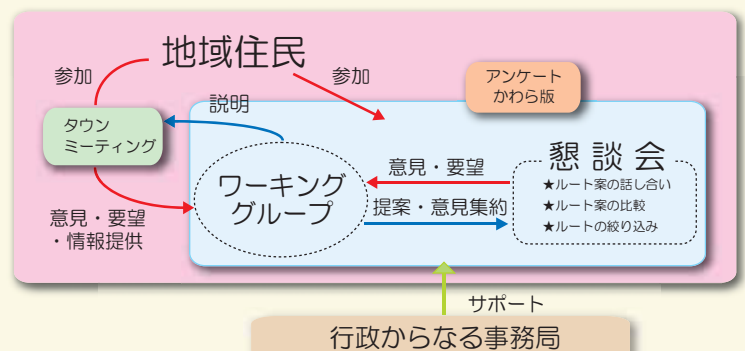
このように、計画段階の情報を公開した上で、みんなで意見を出し合い、計画に反映する手法をPI(Public Involvement)といいます。



## どんなふうに検討したの？

みちづくりの検討体制は、どなたでも参加できる懇談会と、住民代表のワーキンググループが中心となりました。

懇談会の内容は、「かわら版」で皆さまに報告してきました。



	目的	対象者
懇談会	地域の住民が自由に意見・要望を発言する場で、かつ地域住民がルート案を絞り込み、合意形成を図る場です。	地域住民全体（誰でも）
ワーキンググループ（WG）	懇談会やタウンミーティングなどの地域住民の意見や要望を集約・調整し、懇談会に提案する組織です。	七尾市及び田鶴浜町の地域住民の代表8名
タウンミーティング	地域に根ざした、よりきめの細かい情報や意見・要望を提供していただく場です。	比較ルート帯（6案）沿いの7地区
かわら版	懇談会を中心としたPI検討の経緯を段階ごとに地域住民に報告するツールです。	七尾市及び田鶴浜町全戸（町内会経由配布及び新聞折込）
アンケート	懇談会などで言い足りなかった方や参加できなかった方など、幅広い方の要望や意見を把握するものです。	七尾市及び田鶴浜町全戸（町内会経由配布及び新聞折込）



配布したかわら版